

『レストラン紹介』 第 65 回

Restaurante Koreano Sarangche (韓国レストラン サランチェ)

今回は工業団地内にある韓国レストラン **Sarangche** (サランチェ) を取材してきました。(サランへとかサランゲと呼ばれますが、サランチェが正しい発音とのこと) 以前は Morada do Sol 地区の閑静な邸宅で営業していた同店、看板もなく人通りも無い真っ暗な道沿いの門が開くまでドキドキした経験をお持ちの方も多いと思います。現在レストランは移転し、第 1 工業団地内の Eliza Miranda Mall ショッピング内の店舗で営業をしています。

以前はバーだったという吹き抜け 2 階建ての小さな店舗で、1 階と 2 階合わせて 30 席ほど。以前の高級感あふれる邸宅とは違った大衆的雰囲気のお店になっています。我々は 6 時半ころに入店しましたが、既に座席は 8 割がた埋まっており、2 階席では 10 名ほどの韓国人グループがかなり盛り上がっている状態でした。実は、我々で 3 組目ということは店に入って判明し、私たちの隣のテーブルは中国人駐在グループで、くしくもアジア 3 国の代表団が集結状態となりました。

前述のとおり、店舗の雰囲気は以前とは大分違います。恐らく以前の店舗で使っていたテーブルや椅子を持って来て使っていますが、ところ変われば高級家具も大衆的に見えるようで、雰囲気はとてもカジュアル、新大久保界隈の韓国レストランを彷彿とさせます。ただ、今回の店舗のほうがいかに大衆韓国レストランという感じで敷居が低く入りやすくなった感があります。

アンタルチカの大瓶を置いているところから、既に我々のテンションは上がり始めています。しかも凍る寸前まで冷やし込んだ激冷えのビール。もう既に最高です。お通しは 5 人に 2 セット (各 5 皿)。いずれも美味しかったです、特にイカのキムチ和えが絶品でした。

**パンチャン (お通し) 5 品**

5 人でシェアするためにオーダーした料理とその感想は以下の通り。

・ブルゴギ 280 レアル スタンドのブルゴギ。肉を食べたいのであれば必須メニューでしょう。安定の味。

・豚薄切り焼肉 150 レアル 豚バラの薄切りを期待してオーダーしたものの塊（かたまり）で出てきましたが、オーナーがハサミで切って焼いてくれました。普通の豚バラです。ただ脂の多い豚バラ専用の鉄板、脂が下に落ちるしくみには感心しました。普通の豚バラですから特別美味しいということはありませんので省略も可能ですが、普段マナウスで豚肉を食べれていない日本人は豚肉補給が出来るでしょう。

・海鮮チヂミ 50 レアル 非常に美味しく、今まで食べたチヂミのなかで一番美味しかったかもしれません。あつあつでほくほく！お薦めです。

・豆腐鍋 80 レアル これも美味しかった。辛すぎる事無く、豆腐が滑らかな絹ごしでとても美味しかった（どこで仕入れているんだろう）。量的には1人前なので、人数によっては2つ頼んでも良いと思います。お薦めです。

・冷麺 80 レアル x 2 辛くないほうの冷麺をオーダー。これも美味しかったです。中々ボリュームがあります。独特なのだ越しの冷麺は、やはり締めにはかせません。



ブルゴギ



豚薄切り焼肉



海鮮チヂミ



豆腐鍋



冷麺

2階を貸し切り状態にしていた韓国人のグループは、完全に体育会系のノリで、かつて経験したことのない騒音を掻き立てていて、もはや怒る気もしないほどの騒ぎっぷり。店内のトイレは2階にあるので、偵察も兼ねて様子を見に行くと、どんな屈強な体育会系の韓国人の集まりかと思ったら、とて

も優しそうな中肉中背のごく普通の人たちだったのには逆に驚きでした。それに比べて隣にいる某空調機メーカーの中国人グループは控えめで大人しい人たちで、時々、日本人と中国人が、韓国人の立てる騒音に顔を見合わせて苦笑いするという日本&中国 vs 韓国の図式でした。

マナウスの韓国焼肉レストランとしては、味において間違いなくナンバーワンだと思いますし、**お代も一人当たり約 180 レアル**とコスパまで良いというのは嬉しい限りです。ただし場所柄、仕事帰りの韓国人が早い時間から来店するのが通常パターンと思われ、吹き抜け 2 階建てという店の構造上、ある程度先の客の騒音には目をつぶる覚悟がいるでしょう。韓国人はいつも早くから来て 2 階席にいるようです。それを差し引いても行く価値は十二分にあります。肉の気分ではない場合は、チジミ+豆腐鍋+冷麺という組み合わせもお勧めです。是非マナウスで一番の韓国料理を楽しんでください。

Restaurante SARANGCHE

- ＜所在地＞ Eliza Miranda Mall, Loja 117.
Av. Profº Cláudio Portilho, 365 - Japiim
- ＜電話＞ (92) 99345-9565
- ＜営業時間＞ 火曜～日曜 11:30 ～ 21:00 月曜定休
- ＜駐車場＞ モール駐車場利用
- ＜SNS 情報＞ Instagram : [Instagram Sarangche](#)



※ 本取材は 2025 年 9 月 19 日に実施されたものです。